



- ②三組織合同研修会
- ③士幌町枝肉共励会
- ④麦連協50周年式典及び祝賀会
- ⑤青年部版 道外視察研修報告
- ⑧青年部版・女性部版 総会(書面)を開催／
麦連協 農業新聞会長賞受賞
- ⑨香西瑠璃子さん北海道農業者会議にてアグリ
メッセージを発表／各会議テレビ会議で
実施

- ⑩いま何やっていますか？
- ⑪人間ドック推進・空き状況／ぼく・わたし
のおとうさん
- ⑫感染症を防ぐために
- ⑭アスポお知らせ／今月の運勢
- ⑮クロスワードパズル
- ⑯わが家のおすすめレシピ／編集後記



いよいよ令和2年度を迎え、新たなスタートを切りました。組合員の皆様におかれましては、本格的に農作業も始まり、これから慌ただしい日々が続いていくことと思います。体調や農作業事故等には十分に注意され、良い出来秋を迎えられますことを御祈念しております。

さて、国内外において大きな影響をもたらしている新型コロナウイルスのニュースが連日続いております。マスク等の物資の不足、学校の一時休校、企業によっては休業や閉業を余儀なくされるなど各方面に大きな打撃を与えており、また、誤った情報も流れていたり、私たちの業務や生活にも様々な影響が出ております。あらゆる情報が流れているなかで、全ての情報を鵜呑みにせず、何が正しい情報であるのか、どのように行動すればよいのかを改めて考えさせられます。今はできる限り対策を怠らず、感染がこれ以上拡大しないこと、一刻も早く収束し、安心して生活できる日に戻ることを祈るばかりです。

ユートピア しほろ

No.583

■発行日 / 令和2年3月31日
 ■発行 / 士幌町農業協同組合
 〒080-1200
 河東郡士幌町
 字士幌西2線159番地
 ■編集 / 組合員相談課



今月の表紙

今回の表紙は中富更地区の岡田達矢さん宅でのビートポット播種作業の様子です。ビートポットの播種が始まると春作業が本格化する感じがしますね。お仕事中撮影にご協力していただきありがとうございます。



じゃがいものテリヤキ



【材 料】

じゃがいも…………… 3～4個
 片栗粉…………… 適量
 しょうゆ…………… 大さじ2
 砂糖…………… 大さじ2
 マヨネーズ…………… 大さじ1
 こしょう…………… 適量

【作り方】

- ①じゃがいもを1～1.5cm角に切り、片栗粉をまぶす。
 ※いもは水にさらさない。
- ②多めの油を熱したフライパンで入れ、軽く塩を振り、こんがり焼く。
 ※中～強火で5分以上(火の通りを見ながら)。
 ※最初の内はいもがくっつかないようにゆすりながら、後半はじっくりと焼く感じです。
- ③一度火を止め、しょうゆ、砂糖、マヨネーズをいれて絡める。
 ※火をつけたままだとタレが焦げる。
 ※いもの大きさと調味料は調節してください。
- ④お皿に盛って、お好みでこしょうをふってお召し上がりください。



編集後記



三組織合同研修会を開催

農協運営協力委員長会（酒井欣造 会長）主催による三組織合同研修会が、2月14日（金）ホテルグランテラス帯広を会場に開催され、各地区協力委員会、女性部、青年部からそれぞれ三役と各事業所長、組合員相談課職員などが参加しました。



酒井会長の挨拶

熊谷倉庫を青年部役員のほとんどが初めて見学し、自分たちの生産した馬鈴しょが遠く離れた埼玉原まで輸送され、厳しくこまめに管理されていることを聞き、安心と信頼が深まったと報告されていました。

その後、西田管理部長より新事務所の計画概要について説明があり、本年3月より工事が始まり、令和3年6月

研修会では、協力委員長会が昨年の11月25日～29日の日程で行った道外視察研修報告についてスライドを用いて説明されました。視察先の中で特に感じたことは福岡にあるヤマエ久野株式会社にて「熊土幌」の銘柄で納品されている土幌でんぷんは、電子部品メーカーに納品され電子部品の製造工程で使用されており、粒度が安定している「熊土幌」ではないと良い製品が製造できないと評価を頂いたことが印象的でしたと説明されていました。引き続き青年部からも1月14日～17日の日程で行った道外視察研修報告を同じくスライドを用いて説明されました。特に印象的だったのは5農協所有である埼玉県



研修会の様子



意見交換会の様子


意見交換会
河田女性部長の挨拶


松山青年部長による閉会の挨拶

た。研修会開催時点ではほぼ組合員宅全戸に設置が完了しており実機も自宅にある状況の中、これからご使用いただく中でご不明な点については何なりとご質問いただくと共に、今後も引き続き小単位でも説明会を開催いたしますのでお声掛けくださいと説明いたしました。

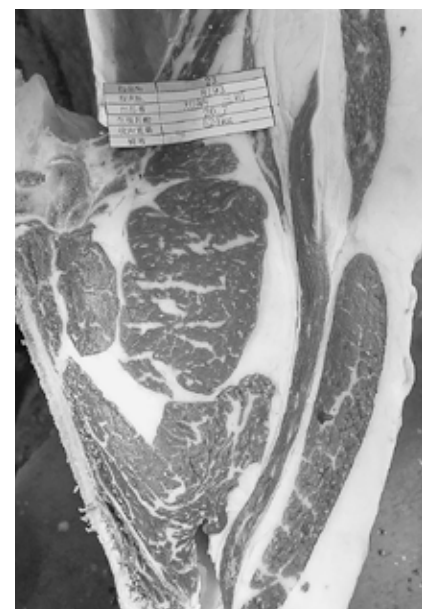
研修終了後は場所を移し意見交換会が開催されました。地区や世代を超え研修会で話された視察の状況や、新事務所建設の期待感などの話などで盛り上がり、会の締めくくりには松山青年部長の挨拶で、全日程を終りました。

令和元年度
士幌町
肉牛振興会
枝肉共励会


力石会長による挨拶

2月19日（水）士幌町肉牛振興会（力石和彦会長）主催による枝肉共励会（乳雄・交雑）が北海道畜産公社道東事業所十勝工場にて開催され町内生産者より乳雄の部に29頭、交雑の部に32頭が出品されました。本年についてもレベルの高い枝肉が揃う共励会で、日本食肉格付協会による審査を実施し序列を決定した結果、乳雄の部では加納三司氏出品の三司ビーフ2号、交雑の部では上音更肉用牛牧場出品の上音更ビーフ1号が最優秀賞に輝き、入賞者に表彰状やトロフィー、副賞が贈られました。

令和元年度 士幌町肉牛振興会枝肉共励会 褒賞名簿



乳雄の部

加納三司氏出品 三司ビーフ2号

乳雄の部

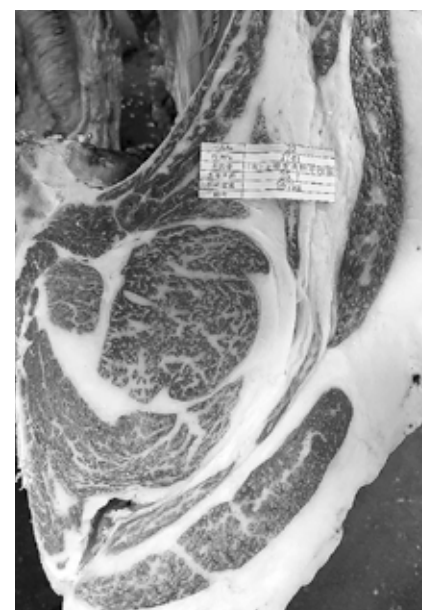
出品戸数 16戸 出品頭数 29頭
平均枝重量 487.5kg 3等級以上 4頭

褒賞	出品No.	名前	枝肉重量	格付
最優秀賞	23	三司ビーフ2号 加納 三司	524kg	B-3
優秀賞1席	1	日の出ビーフ1号 加納 孝嗣	506kg	B-2
優秀賞2席	10	実勝ビーフ1号 市田 卓志	455kg	B-2
優秀賞3席	9	中士幌ビーフ2号 力石 和彦	491kg	B-2
優良賞	18	緑陽ビーフ1号 (有)緑陽肉用牛牧場	443kg	B-2

交雑の部

出品戸数 12戸 出品頭数 32頭
平均枝重量 566.4kg 3等級以上 29頭

褒賞	出品No.	名前	枝肉重量	性別	格付
最優秀賞	32	上音更ビーフ1号 (有)上音更肉用牛牧場	567kg	雌	B-4
優秀賞1席	36	緑陽ビーフ1号 (有)緑陽肉用牛牧場	567kg	雌	B-4
優秀賞2席	46	第2農場ビーフ4号 (有)西上加納農場	456kg	雌	A-4
優秀賞3席	58	マルセンビーフ1号 (株)マルセン牧場	533kg	去勢	A-4
優良賞	45	第2農場ビーフ3号 (有)西上加納農場	495kg	雌	A-4



交雑の部 最優秀賞

上音更肉用牛牧場出品 上音更ビーフ1号

地域住民への配慮として乳牛部門では汚水を微生物により自然浄化処理をするフラッシュバタンと呼ばれるシステムで糞尿を処理しており、肉牛舎の敷料については定期的に交換して再利用するなど環境対策に積極的に取り組んでおりました。

また、6次産業化の取り組みとして(株)黒牛の里を立ち上げて自社の牛肉を使用したレストランも経営し、現在半田市内の焼肉店、ファームレストラン3店舗で知多牛を提供し、ソーセージなどの加工品や新鮮な生乳を使ったチーズやヨーグルトなど地場産のメニューを提供しております。地元消費者の方々に美味しさを知ってもらおう場として、「知多牛」ブランドの確立を目標に活動しております。

乳肉複合経営で肉牛の一貫肥育により生産コストを削減し、良質な牛肉を生産する基盤が出来ており、地元消費者にも評価されている見本とすべき経営である事を感じ、



副農場長の榊原孝樹氏より説明を受ける

最初の視察先は愛知県半田市にある農業生産法人(有)エル・ファーム・サカキバラを視察しました。

(有)エル・ファーム・サカキバラは乳牛約300頭、肉牛約1,200頭の乳肉複合経営を主体とし、乳牛部門は年間約2,200tの生乳を生産しております。肉牛部門はF1・和牛を生産から一貫肥育・出荷を行い、受精卵移植の活用により黒毛和種の生産にも力を入れており、交雑牛はブランド牛「知多牛」として主に大阪中央卸売市場南港市場へ出荷し「おいしい牛肉」と評価されております。

農業生産法人(有)エル・ファーム・サカキバラ(愛知県半田市)

青年部が2年に1度実施している役員道外視察研修を1月14日から1月17日の4日間の日程で実施しましたので、視察先の概要について報告させていただきます。

青年部 道外視察研修報告

大変有意義な研修となりました。

虎屋(株)御殿場工場(静岡県御殿場市)



おいしい羊羹をいただきました！

ます。

今回は製餡ライン、羊羹ライン、季節の羊羹ラインを視察しました。製餡ラインは週に4日間が赤小豆、1日が白小豆を使い製造しており、当日は白餡を製造しておりました。工場では機械を使用して豆を煮ておりますが、仕上がりは必ず人の目で確認しておりました。1月は閑散期であり赤小豆でこし餡を作る際には1日2t、10〜12月の繁忙期には多い時で1日3.5tの小豆を使用しております。

羊羹ラインでは1日最大2種類の羊羹を製造しており、閑散期でも小型羊羹で1日6万本を製造しています。ここでも出来上がった製品は人の目で必ず確認しており、虎屋(株)では生産ラインにおいて重要な場所には人を惜しまず投入していることがうかがえます。

研修2日目午前中は静岡県御殿場市にある虎屋(株)御殿場工場を視察しました。

虎屋(株)は約500年前に京都で創業し、後陽成天皇在位中(1586年〜1611年)に皇室御用達となり、明治2年明治天皇の東京遷都に際し東京へ進出しました。戦後、直営店の増設やデパートに売り場を設け、現在では国内に80店舗を数えます。

製造工場は3工場あり、京都府南丹市にある京都工場、東京都赤坂にある東京工場、そして今回視察に伺った静岡県にある御殿場工場です。当工場では我々が生産したエリモショウズを使った羊羹や最中などが一つ一つ熟練の職人による手仕事と機械を一本化して生産されております。



中島会長の式辞

士幌町麦作連絡協議会 50周年記念式典及び祝賀会を挙行

士幌町麦作連絡協議会(中島直行 会長)は2月18日(火)ホテルグランテラス帯広を会場に士幌町麦作連絡協議会50周年記念式典及び祝賀会を挙行いたしました。挙行に先立ち先人の御霊に対して黙祷を行った後、中島会長が式辞を述べました。その中で「昭和42年最初の麦作組合「士幌西地区麦作組合」が設立され、地力の維持などの目的に麦作振興の気運が各地で高まり、各地区に麦作組合が設立され、昭和45年に士幌町麦作連絡協議会が設立されました。当時は1俵3,000円の小麦で、収量についても3〜4俵。コンバインの導入など経費負担も多く、農家経済も潤わない作物でしたが先人先達の先見の目により、今では



感謝状の贈呈を受ける5名の受賞者



祝賀会の様子

反収10俵を超える経済作物となりました。近年では、先進システムの導入によりさらに高収量で高品質な小麦の収穫もできるようになりました。また、本年においては麦作共励会最優秀賞受賞及び日本農業新聞会長賞受賞と50年の節目にふさわしい年となりました。これも、後押ししていただいた皆様のおかげと感謝しております。今後につきましても高品質な小麦を安定生産してまいりますので、引き続き皆様のご支援ご協力を頂きます。

「たぐお願いいたします」と挨拶されました。

続いて、第11代会長 市原照義氏、第12代会長 中島邦康氏、第13代会長 三島孝二氏、第14代会長 中山康博氏、第15代会長 加納利男氏の5名に感謝状が贈呈されました。

その後、来賓から祝辞を頂き、感謝状贈呈者を代表して市原氏より謝辞を頂き、式典を閉式しました。その後、同会場にて祝賀会が開催され、参加者からは50年の歴史を振り返り、思い出話や、苦労話をしたり、現代の先進技術について熱く話されておりました。



工場の前で白木専務と一緒に記念撮影

変わるの油の処理を変えており、味付けも様々な種類があり、今回食べたことのない味も試食できたので良い経験になりました。

今回、自分たちが生産した馬鈴しよが加工されるところを間近で見ることができ、そして工場側と様々な意見交換ができてとても実りある研修となりました。

(報告者：井原維孝、宇佐見龍也)

(株)ポテトフーズ関東工場(埼玉県東松山市)

ます。主にトヨシロ・カタヒメ・スノーデンを貯蔵しており、11～3月にかけて順次加工工場へ出荷が始まるとのことです。倉庫では馬鈴しよの芽を動かさないよう十分注意して温度管理しているのがうかがえました。

馬鈴しよを長い期間出荷するにはこのような倉庫が必要であることを再確認し、ポテトチップスなどの馬鈴しよ製品は根強い人気があり、全国で多くの馬鈴しよが消費されているということを感じた有意義な研修でした。

(報告者：岡田達矢、森本絢哉)

研修3日目の午後より埼玉県東松山市にある(株)ポテトフーズ関東工場を視察しました。

(株)ポテトフーズ関東工場は平成元年にカルビー(株)の資本参加も得て新設され、現在主に関東方面向けのポテトチップスと堅あげポテトを製造し、自分たちもよく口にしている生産者還元用ポテトチップスも製造しております。

工場内の視察では間近で生産ラインを見ることができ貴重な体験ができました。生産ラインでは最初に徹底して馬鈴しよの芽や打撲、グリーン(緑)の除去がされており、最近ではオフセットハーベスタの導入が進み打撲の量が少なくなっているとの説明がありました。また、揚げの工程では商品の種類によって揚げ方が



工場をバックに記念撮影

季節の羊羹ラインは残念ながら稼働しておりませんでしたが、四季の富士という季節ごとに表情を変える富士山を題材とした羊羹を最良の原材料と熟練した職人の手によって一本一本手作りで製造されております。

また、御殿場工場には羊羹マイスターという工場独自の試みがあり、厳しい4つの試験を突破した職員が任期3年で商品審査や、賞味期限を確定する際の検査などの業務を行なっております。

担当者より虎屋(株)のエリモシヨウズに対する風味や色味、加工適性への強いこだわりを語っていただき、圃場だけでは分からない加工製造現場の原材料と商品製造への徹底したこだわりを見聞きすることができ、生産者として業界を代表する和菓子メーカーに選ばれ、望まれていることを誇りに思い日々の生産活動をより頑張っていこうと思える有意義な視察研修となりました。

(報告者：早坂雅充、小坂拓也)

四国化工機(株)御殿場食品工場(静岡県御殿場市)



四国化工機(株)御殿場食品工場で説明を聞く青年部役員

研修2日目の午後からは同じく御殿場市にある四国化工機(株)御殿場食品工場を視察しました。富士山のふもとでも自然豊かな場所であり、1998年1月に工場を新設し延床面積約8,200㎡、従業員は約180人で稼働しております。

当工場は「ごこの雪」という独自のブランドの豆腐を作り関東地方の物流の拠点となっており、パック製造の他に豆腐を紙容器に充填して販売するなど高度な充填技術を発揮し賞味期限を延ばして高品質な豆腐の製造をいち早く開始しております。また、海外の和食ブームにより豆腐

のニーズが高まりヨーロッパ・アジア圏内・ロシアなどにも豆腐を輸出しております。豆腐を製造する過程で「大豆」「にがり」「水」の3つの品質がとても重要で材料の確保にはとてもこだわっております。

「大豆」については生産者と契約栽培に取り組み、独自の受け入れ基準を制定するなど厳しい管理のもとに集められたサンプルが品質保証部に送られて受け入れ前検査・適性検査などを受けて安心安全な大豆だけが工場に受け入れられます。

「にがり」については豆乳との凝固反応が早いため扱いが難しく大量生産には不向きという難点があり、滴定をおこなって大豆の収穫場所、時期、日々の天候により微妙に調査を変え一番豆腐が美味しくなる「にがり」の量を日々調節しております。

最後に豆腐にとっての命である「水」について、豆腐の美味しさに直結する水は工場の立地の第一条件でもあり、日本一の富士山が天然フィルターとなり100年かけて濾過した伏流水を地下から汲み上げ厳しい水質検査をした水を使用しております。

製造ラインは人の手が全く触れず、すべて同じ条件で製造して製品にムラを無くし、各製造工場には品質管理部門を設置して品質や衛生面の向上にも日々努力し、お客様の為に美味しい豆腐を作り続けるのが仕事だと説明があり、とても感動しました。

今回初めて豆腐を製造する工場を見学させていただきとても素晴らしい経験ができました。

(報告者：菊地伸輔、國井宏諭)

JA土幌町熊谷事業所(埼玉県熊谷市)



貯蔵状況を確認する青年部役員

研修3日目の午前中に埼玉県熊谷市にあるJA土幌町農工部食用馬鈴薯課熊谷事業所を視察しました。

熊谷事業所の北岡所長の案内のもと施設内を視察しました。総面積が15,516坪と東京ドームより広く、定温倉庫が12棟、冷凍倉庫が2棟あり、定温倉庫に馬鈴しよが貯蔵されております。

熊谷事業所の隣には日本貨物鉄道(株)の貨物ターミナルがあり、9～11月にかけて特別臨時列車を運行して熊谷事業所まで馬鈴しよが運ばれ

東京千住青果(株)葛西支社(東京都江戸川区)



他産地の馬鈴しよを確認する青年部役員

研修4日目は東京都江戸川区にある東京千住青果(株)葛西支社を視察しました。

東京千住青果(株)は昭和22年5月に千住市場施設(旧足立市場)にて資本金150万円で創業され、平成30年度の取扱高は全国中央市場青果卸会社の中でも7番目と全国でも上位の取扱高です。また、北足立市場(本社)、葛西市場(葛西支社)、南部市場千葉県、越谷市場(埼玉県)の関東4拠点市場を軸に印刷会社やスイミングスクールなど様々なグループ企業との連携を図り運営しております。

今回は東京都江戸川区にある葛西市場を視察しました。葛西市場は敷地面積74,515㎡、建物面積59,396㎡と東京都中央卸売市場(青果部)の中ではとても広大な市場で、土幌町の馬鈴しよをはじめ、全国各地の野菜、果物の卸売りをしております。土幌の馬鈴しよは「男爵」「ひかる」の2品種を取り扱っており、視察した際にも場内に土幌産馬鈴しよが並んでおりました。本年度は九州産馬鈴しよも豊作のため、年明け以降土幌産馬鈴しよの売れ行きは鈍くなっておりますが、「ひかる」については学校給食で使用されているので比較的安定して販売しているとのことです。

今回実際に市場まで出向きまして、様々な産地の農産物を見ることによって見聞を広げることができ、また、我々生産者はただその時期に収穫して終わりではなく、消費者を意識して今まで以上に農協や市場との連携を密にして、市況に対応した生産・貯蔵・物流を考えていかなければならないと感じました。

(報告者：名波竜一、香川勇人)

今回このような機会を与えていただき、青年部役員一同、感謝を申し上げます。ありがとうございました。

女性部・青年部版

JA女性部第68回通常総会・JA青年部第60回通常総会が書面議決で開催

JA土幌町女性部(河田三紀部長およびJA土幌町青年部松山隆多部長)は、例年3月上旬に通常総会を開催しておりますが、本年度につきましては新型コロナウイルスの感染拡大による北海道知事の緊急事態宣言に続き、安倍首相からの全国の学校休校要請や各種イベントの中止や延期、各団体における会議・集会の中止など感染拡大防止に向けた対策が講じられており、女性部および青年部におきましても、通常総会の開催について、部員が一堂に会して通常総会を開催することが難しいと判断し、急きょ書面議決による開催と致しました。

書面は5日間の提出期間を経て、3月6日に女性部・青年部の三役により各々集計した結果、多数のご提出をいただき女性部・青年部ともに総会が成立し、議案につきましても賛成多数により全て可決致しました。

書面議決につきましては不慣れな点もあり、お手数をお掛けしたかと存じますが、この場を借りまして改めて部員皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。



書面議決の確認作業

香西瑠璃子さん北海道農業者会議にてアグリメッセージ発表

香西瑠璃子さん(土幌青年ゼミナール所属)は1月28日〜29日に札幌市で開催された北海道農業者会議に出席し、アグリメッセージの発表を行いました。

この発表は12月中旬に帯広市で開催された青年アグリフォーラムに出席し、アグリメッセージ部門で「サザエさん」のマネージメント」と題して発表しました。農業後継者として婿を迎え入れた経験と重ね、夫も悩んでいるが父親も悩んでいることを知り、「親も研修する機会があれば」と提案し、この発表が十勝代表となりました。

当日の発表では、見事アグリメッセージの部で優秀賞を獲得しました。全国への切符は逃したものの、身近にある問題をわかりやすく発表し様々な人の心に届いたと思います。

受賞後、香西さん含め土幌青年ゼミナールの皆さんは農協を訪れ、篠原組合長に受賞の報告をされました。組合長からは、受賞に対するお祝いの言葉があり「是非その発表を、女性部や青年部の前で行ってください。」と話され、香西さんも「機会があれば喜んで!!」と話されていました。



報告の様子



土幌町麦作連絡協議会「日本農業新聞会長賞」を受賞

土幌町麦作連絡協議会(中島直行会長)は2月27日(木)東京都ホテルポール麹町において、全国米麦改良協会主催の全国麦作共励会中央表彰式に出席され「日本農業新聞会長賞」を受賞しました。この共励会では土幌町麦作連絡協議会を含め全国5集団のみ表彰を受ける栄えある賞です。受賞は自らの創意工夫や地域での協力体制の構築等により、品質・収量性の向上による経営改善、実需者ニーズに即した生産等による麦作振興、農地や地域社会の維持に真摯に取り組んだ集団に贈られました。



表彰の様子



表彰の様子

各会議をテレビ会議で実施

新型コロナウイルスが猛威をふるっている中、政府は感染拡大防止対策として不要不急の外出を控え、人が集まる機会を極力避けるよう要請しており、組合員の皆様におかれましても、各会議の延期や書面議決による開催など非常にご苦労されていることと存じます。

そのような中、ウイルス蔓延防止とBCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)の観点から、3月17日(火)の各種会議がテレビ会議で行われました。

午前中に開催された馬鈴薯施設運営協議会では当JAとJA木野、JAおとふけ、JA土幌町、JA鹿追町の北十勝5JAがインターネット回線(SKYPE)を利用して行い、午後から開催された第12回定例理事会では、各理事、監事に各自宅からタブレット(IPad)で会議システムアプリを使用して参加いただきました。どちらの会議も慣れない操作で最初は戸惑う場面もありましたが、通常の会議と変わりなく進行されました。



馬鈴薯施設運営協議会でテレビ会議をしている様子



理事会はタブレットによるテレビ会議で開催

令和2年度 帯広厚生病院の人間ドック予約状況について

1月に取りまとめを行いました、帯広厚生病院の人間ドックにつきまして、下記の日程で予約可能となっております。
人間ドック受診の希望がございましたら、組合員相談課(5-5705)までご連絡下さい。申込は先着順とさせていただきます。

※社会保険の方で人間ドックを申し込まれた方は、受診後に領収書を組合員相談課までお持ちください。健康診断受診助成の対象となります。

《男 性》

年 月 日	人 数	年 月 日	人 数
令和2年6月1日	2	令和2年12月18日	3
6月5日	2	12月22日	2
7月16日	1	12月23日	1
9月3日	1	令和3年1月6日	2
10月16日	2	1月19日	1
10月22日	1	2月1日	2
10月29日	1	2月10日	1
11月2日	1	2月17日	1
12月2日	1	2月24日	1
12月9日	2	3月1日	1

《女 性》

年 月 日	人 数	年 月 日	人 数
令和2年7月1日	1	令和2年11月30日	1
7月27日	1	12月3日	2
8月20日	1	12月14日	3
9月2日	1	12月17日	3
10月7日	1	令和3年1月4日	3
10月19日	1	1月12日	1
10月28日	1	2月18日	1
11月9日	1	3月4日	1
11月20日	1	3月12日	1
11月25日	1	(3月17日現在)	

MY DADDY ぼく・わたしの おとうさん

士幌北地区

- おとうさん
鎌田 佳尚 さん
- ぼく
琉生 くん

僕のお父さんは畜産農家をしています。僕が朝起きる前から仕事に行っています。朝はほとんど会いません。寒い時でも、暑い時も牛舎に牛の世話をして行かなくてはなりません。お父さんは大変です。僕もたまに手伝います。お父さんは、時々、時間をとって、一緒に、サッカークラブに行ったり、ゲームをしたりして、一緒に、家族のみんなに話を聞かれています。お父さんは、とても、優しいです。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんな、とても、優しいです。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんな、とても、優しいです。



第357回

いま何やってますか？

士幌北地区

はっとり 服部 義文 さん

A

Q

就農して良かったと感じることは何ですか？
忙しい時期はなかなか休みのとれない時もありますが、自分の都合に合わせて、計画的に仕事ができることです。

A

Q

作業上注意されていることは何ですか？
農作業事故を起こさないように、常に気を付けています。特に、機械作業の時には周りに人がいないか、一緒に作業している人が視界にいない時には機械を動かす前にどこにいるか、確認を徹底しています。

A

Q

就農当時と現在の違いは何ですか？
就農当時はまだまだ手作業や力仕事が多く大変でしたが、現在は機械や技術の発達により農作業時間も大幅に少なくなり、肉体的にも精神的にも大変楽になりました。



今月の紹介は、士幌北地区の服部義文さんです。義文さんは士幌北地区の運営協力委員長を務めています。今回はトラクター整備の途中お話を伺いました。
(以下、質問はQ義文さんの答えをAとします。)

A

Q

これからの若い後継者へ一言
ここ数年は、50年、100年に一度と言われる気象状況が続く中でも不作がなく、良い年が続いています。毎年違う気象条件の中、パズルに例えると、今までの経験を生かした作業、発展してきた技術などの選択したピースが合っていた結果なのかもしれません。これから色々な状況の中で農業をしていくことで、自分が選んだピースが合った時は元より、合わなかった時でも、農業というパズルを楽しんでください。

A

Q

休みの過ごし方かた方を聞かせて下さい
出来るだけ仕事のことは忘れて、プラッとして心身ともにメンテナンスをしています。

A

Q

農業の魅力は何ですか？
どれだけ機械や技術が発展しても、思うようにコントロールすることが出来ない自然を相手に、一年間自分がやってきたことで良い結果が出た時に達成感を味わうことができ、また、悪い結果であってもその経験を生かして良い結果に結び付けることが出来た時には、より一層の達成感を味わえるところです。

手洗いで感染症予防

手指消毒薬



流水で手洗いができない場合には、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用しましょう。

画像出典：厚生労働省（<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu.htm>）

手指消毒の手順

出典：「日本環境感染学会教育ツールVer.3.1より引用」



とくに
食事前や調理前、
トイレ使用後には
手洗いを！



画像出典：政府インターネットTV（<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg7362.html?t=46&a=1>）

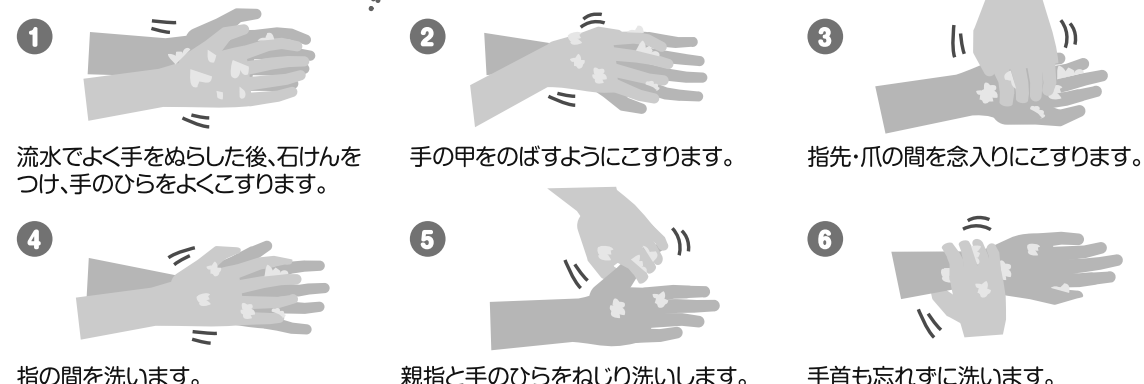
！ 感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪を外しておきましょう



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など
人が集まる場所でやろう



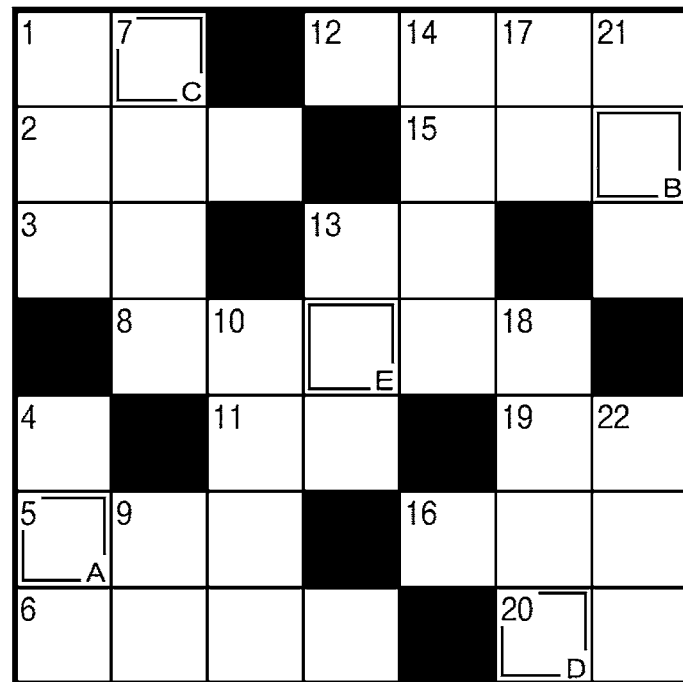
正しいマスクの着用



CROSSWORD PUZZLE クロスワードパズル

あたまのたいそう

二重マスの文字を、A～Eの順に並べてできる言葉はなんですか？



タテのカギ

- 1 ビニール——の中で作物を育てた
- 4 ピッ、ピッ、ピッ、ポーン
- 7 口紅を片仮名言葉でいうと
- 9 メロンやズッキーニもこの仲間
- 10 ハワイの代表的なビーチリゾート。ダイヤモンドヘッドが見えます
- 13 視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚のこと
- 14 臭いため嫌われやすい昆虫
- 17 国語、数学、——、社会
- 18 ウナギの内臓を使って作る汁物
- 21 菜の花の咲く頃に降る——梅雨
- 22 土俵の上で戦います

ヨコのカギ

- 1 冬が終わるとやって来ます
- 2 羊やアルパカの毛のこと
- 3 スナップエンドウの下処理の際に取る物
- 5 掃き掃除をするときに使います
- 6 欲しかった商品が——になっちゃった……残念
- 8 瞬間——の蛇口から熱湯をくんだ
- 11 契約書や伝票に押します
- 12 ハトの形をした笛
- 13 輪——、消し——、——手袋
- 15 物の重さのこと
- 16 選挙の立候補者が肩から掛けます
- 19 木がたくさん生い茂っている所
- 20 患者を診察する人

応募方法

- 別紙の応募用紙にお答え・お名前・ご住所・お電話番号を記入して下さい。
- 応募は、アスパサービスカウンター・各事業所・組合員相談課にある応募箱へ投函して下さい。
- お一人さま一口のご応募を有効とさせていただきます。
- 正解者の中から抽選で毎月10名様に、すてきなプレゼントをご用意しております。
- プレゼントは、組合員相談課でお渡し致します。■当選者は、次号にて掲載致します。

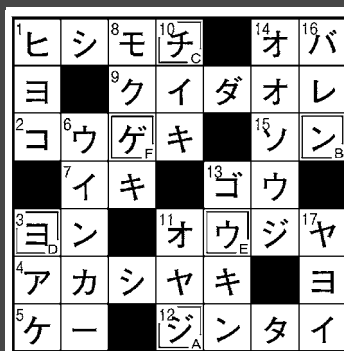
当選者発表

おめでとうございます

3月号掲載問題の応募者は77名で77名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の方が当選しました。当選者には、組合員相談課にてプレゼントをお渡し致します。

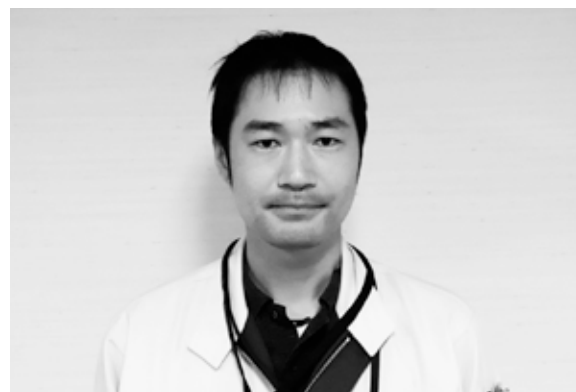
- 山田 悠人さん
- 山澤 功さん
- 藤内 明子さん
- 吉田マサ子さん
- 瀬口 弘子さん
- 新井 鐘吉さん
- 佐藤久美子さん
- 井上 優心さん
- 東村 達夫さん
- 長瀬 民男さん

3月号の正解/ジンチョウゲ



ホクレン北部原料所 (上士幌担当)職員紹介 ～よろしくお願いします～

2月より上士幌担当している、本間史生(ほんま・ふみお)さんです。
農協本部事務所にも頻繁に出入りしておりますので、よろしくお願いします。



お知らせ

INFORMATION

アスポ

営業時間 9:30～19:00

※4月1日(水)は通常営業。
※4月中旬頃より夏季営業時間として20:00までの営業を予定しております。

休業日 4月は休まず営業

しほろ牛肉 4月5日(日)・5月3日(日)

ガソリンスタンド

●スタッフ

営業時間 8:30～18:30

休業日 4月より日曜日は休業となります。

●セルフ

営業時間 7:00～20:00

休業日 4月は休まず営業

2020

4

今月のあなたの運勢 HOROSCOPE

牡羊座

3月21日～4月19日

全体運: 好調運です。順序立てて物事を進めると困難と思っていたことも解決へ。満足のいく結果を得られるでしょう

健康運: 友人とスポーツを楽しむのに最適です

幸運の食べ物: アシタバ

牡牛座

4月20日～5月20日

全体運: 緩やかな上昇運です。丁寧な作業が実りをもたらします。問題が起きても、慌てず対処すればうまくいくはず

健康運: ストレスをためがち。発散を心掛けて

幸運の食べ物: レタス

双子座

5月21日～6月21日

全体運: 交友関係が活発化し盛り上がりがあります。縁談は自分で進めるのも人に勤めるのも吉。仲人を引き受けるのも幸運に

健康運: 体力増進のチャンス到来。新しい運動を

幸運の食べ物: アスパラガス

蟹座

6月22日～7月22日

全体運: 前半はもたつきが感じられるものの後半は回復へ。大事なことはじっくり構え、下旬から始動するのが良い選択

健康運: 持病のケアが重要。血の巡りを良くして

幸運の食べ物: 新ジャガイモ

獅子座

7月23日～8月22日

全体運: 運気は大きく盛り上がり動きが激しいときです。善は急げ、早めの行動が吉。下旬からは守りに回って正解

健康運: 頑張りが利きますが、休養も忘れずに

幸運の食べ物: エビ

乙女座

8月23日～9月22日

全体運: 運勢は回復傾向。年上の人の話に耳を傾けて。相手の意見を受け入れる余裕が幸運をもたらします。早寝にツキ

健康運: 神経質にならないで。美味な緑茶が味方

幸運の食べ物: タケノコ

天秤座

9月23日～10月23日

全体運: 楽しい席にお呼ばれするなどの心弾むことが増えそう。人の輪に積極的に入って行って。うれしい発見があるはず

健康運: 回復、改善へ。名医に出会える予感も

幸運の食べ物: イカ

蠍座

10月24日～11月22日

全体運: 心配事が増えそう。気になるなら、まずは事実確認から。状況をきちんと把握することが改善へとつながります

健康運: 悪いところは放置しないで早めに受診を

幸運の食べ物: ソラマメ

射手座

11月23日～12月21日

全体運: 活気のある運気です。歓迎会の幹事などを引き受ける招福につながります。面倒見の良さを発揮して人気者に

健康運: チームで楽しめるスポーツにツキあり

幸運の食べ物: アサリ

山羊座

12月22日～1月19日

全体運: しまったと思ったら一度立ち止まって考えましょう。運気は下旬から上昇。後から駆け付けた方が吉と出ます

健康運: 食べ過ぎたらいつもより体を動かして

幸運の食べ物: ゼンマイ

水瓶座

1月20日～2月18日

全体運: パワフルな期間ですが、やり過ぎが気になります。押すだけでなく少し引き、人の意見を聞いて。発展性が拡大

健康運: 筋力アップの好機ですが、けがには注意

幸運の食べ物: キヌサヤ

魚座

2月19日～3月20日

全体運: 高め安定運ですが、お金の管理は注意が必要。計画的に使うようにしてください。約束、契約事は後半ほど◎

健康運: 音楽に合わせて体を動かす体操が◎

幸運の食べ物: トマト